

クリーンセンター臨海工場PFI事業（堺市・資源循環型廃棄物処理施設整備運営事業） 令和6年度 モニタリング結果

1.月次モニタリング調査結果

モニタリング調査項目				モニタリング内容	結果											
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総括業務	維持管理及び運営体制の組織化	1	勤務記録	適切な運営体制を逸脱していないか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
運営業務	施設の運転	2	運転実績	稼働日数が大きく低下していないか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		3	ごみ処理実績	処理量が大きく低下していないか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		4	ごみ由来のエネルギー等の実績	発電機が故障により停止していないか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		5	用役使用量の実績	実績用役使用量が過剰になっていないか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ごみ計量・監視	6	ごみ計量実績	処理手数料の納入遅延や、徴収漏れとなっていないか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		7	搬入禁止物の混入実績	適切な確認を行っているか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

凡例 「○」 モニタリング調査の結果、基準を満足していた。
「×」 モニタリング調査の結果、基準を満足していなかった。
「－」 モニタリング事項がなかった。

クリーンセンター臨海工場PFI事業（堺市・資源循環型廃棄物処理施設整備運営事業） 令和6年度 モニタリング結果

2.四半期モニタリング調査結果（6月、9月、12月、3月、財務状況は半期分11月、年間分次年度6月）

モニタリング調査項目					モニタリング内容		結果			
							第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
総括業務	教育訓練	1	教育訓練結果	適切な訓練が行われているか。	○	○	○	○		
	ISO14001 環境マネジメントシステムの運用	2	ISO14001環境マネジメントシステムの運用実績	適切な推進管理が行われているか。	○	○	○	○		
維持管理業務	保守点検	3	保守点検結果	適切な保守点検が行われているか。	○	○	○	○		
	修繕	4	修繕結果	適切な修繕が行われているか。	○	○	○	○		
		5	設備の故障や損傷の発生の有無	運営に大きく影響する設備の故障や損傷について、遅滞なく市に報告しているか。	○	○	○	○		
	清掃	6	清掃結果	苦情がなかったか。(無:○、有:×)	○	○	○	○		
	警備	7	警備結果	適切な警備を実施しているか。	○	○	○	○		
運営業務	環境保全	8	環境保全基準項目の測定結果	各項目が基準値を満足しているか。	○	○	○	○		
	溶融固化物、溶融飛灰	9	溶融固化物、金属類、溶融飛灰、その他の副生成物の実績	溶融固化物(スラグ・メタル)は有効利用し、溶融飛灰は埋立基準を満足しているか。	○	○	○	○		
	非常時の対応	10	非常時の対応結果	自然災害等発生時に適切な対応が行われているか。	-	-	-	-		
	見学者対応	11	見学者対応実績	苦情がなかったか。(無:○、有:×)	○	○	○	○		
	住民対応	12	住民対応実績	苦情がなかったか。(無:○、有:×)	○	○	○	○		
	財務状況	13	財務状況、財務実績	財務状況について半期報告書等の資料が提出されているか(11月)。会計監査法人又は公認会計士による監査を受けた貸借対照表等が提出されているか(次年度6月)。	半期報告 ○		年間報告 ○			

凡例 「○」 モニタリング調査の結果、基準を満足していた。
「×」 モニタリング調査の結果、基準を満足していなかった。
「－」 モニタリング事項がなかった。

クリーンセンター臨海工場PFI事業（堺市・資源循環型廃棄物処理施設整備運営事業） 令和6年度 モニタリング結果

3.常時モニタリング調査結果

モニタリング調査項目				モニタリング内容	結果											
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
運営業務	施設の運転	1	施設稼働状況	全炉停止が4日以上、1炉停止が9日以上でないか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		2	環境保全基準項目	環境保全基準を逸脱した時間帯が2時間以上連続していないか。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

凡例 「○」 モニタリング調査の結果、基準を満足していた。
「×」 モニタリング調査の結果、基準を満足していなかった。
「－」 モニタリング事項がなかった。

4.改善の勧告

令和6年4月～令和7年3月 事例がなかった。

5.随時モニタリング調査結果

令和6年4月～令和7年3月 事例がなかった。